

令和3年度 第2回 地方独立行政法人長崎市立病院機構 理事会

【議事抄録】

1 日 時 令和3年4月22日（木）13時30分から15時16分

2 場 所 長崎みなとメディカルセンター 醫聖ホール

3 出席者 11名（欠席：廣瀬経営戦略アドバイザー）

○理事会組織構成役員出席者数 9名

片峰理事長、門田副理事長、調副理事長、荒木理事、草野理事、
原理事、福崎理事、三藤理事、森理事

○監事 2名

有田監事、白石監事

4 議事1 令和3年度 第1回理事会議事録の確定

4月8日に開催した令和3年度第1回理事会の議事録について、事務局案に対して特に異議なく承認され、確定した。

5 議事2 報告事項

1) 経営状況（3月分）及び令和2年度収支の状況について

担当課長より資料に基づき、3月の経営状況と令和2年度収支の状況について説明が行われた。3月は補助金を含めた額で約13億円の黒字、年度の概算収支では約17億円の黒字となっている。期末の現金残高は長崎市からの借入金10億円と未交付の補助金を併せると、約37億円となる予測であることが報告された。

2) コロナ病床の確保について

副理事長より、資料に基づきコロナ病床確保の状況について説明が行われた。長崎県が4/22から長崎医療圏の病床確保のフェーズを4に引き上げる予定としていることから、4/15以降は即応病床数を43床の確保としている。また、それに対応するための看護師確保のため、今から1週間かけて休止病床を増やし、5/1からの体制を構築することが説明された。

3) 医師の時間外勤務（3月）について

担当理事より、3月の医師の時間外勤務について、資料に基づき説明が行われた。時間外100時間超えが7名、80時間超えが21名という結果であった。診療科によっては

1 チームしかない診療科もあるので、現在の取り組みによる縮減は限界に近いとの説明が行われた。

4) 年度計画に係る各担当項目の方針について

担当理事より、年度計画に係る担当項目の方針について資料に基づき説明が行われた。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。